

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 一般重要案件(2)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43793

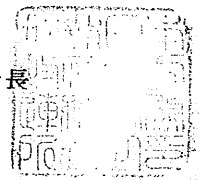
那西朝民家，大災原因

北米局長
参事官

北米課長
総南連第319号
昭和42年2月7日

外務省北米局長 殿

那覇日本政府南方連絡事務所長



那覇民家の火災原因について

2月3日白昼那覇市民家三棟全焼の火災について当地新聞等は目撃者と称する者の言まで掲載して米軍機よりの落下物がその原因であるかの如く報道していたが(別添第一)、翌4日原因はケロシンコンロの不始末と判明した。本件につき沖縄タイムス6日夕刊「今

日の話題」欄(別添第二)は「なにかあるとすぐ米軍の仕業ときめつけようとする心理状態」をたくみに記述しているところ本件は当地一般人心の極度の被害者意識を示す好個の実例と思われるので何

等御参考までに報告する。

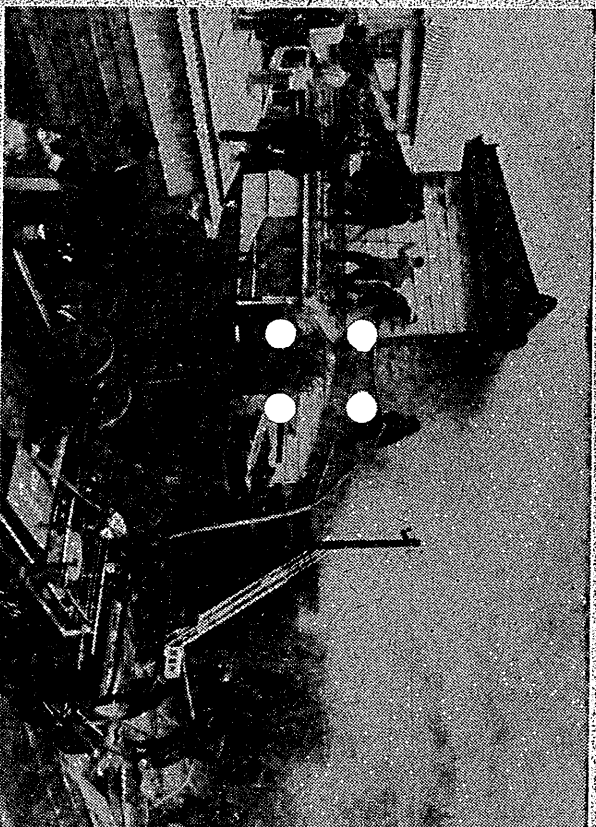
要処理	連絡
要研	急
課	長
英	内
渡	津
田	田
森	元
相	田
中	
橋	
本	
黒	
須	

総 理 府



ひる都心で謎の火災

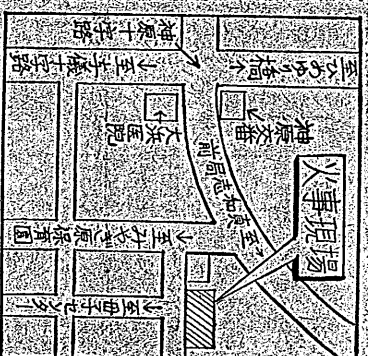
1972.5.14 (特刊)



消防士が火を消すために奮闘する都心の火災現場

米軍機から落下物 きのうの都宮で四つね焼く 爆音とともに出火

【都心】都立都立地区の都立都立地区で、米軍機が墜落し、落下物で四つね焼く。爆音とともに出火。消防士が火を消すために奮闘する。



【都心】都立都立地区の都立都立地区で、米軍機が墜落し、落下物で四つね焼く。爆音とともに出火。消防士が火を消すために奮闘する。

落下物はなに 米側がボクシング突進

【都心】都立都立地区の都立都立地区で、米軍機が墜落し、落下物で四つね焼く。爆音とともに出火。消防士が火を消すために奮闘する。

